

地域主体の観光を考える ～こうして地域はその気になった～

開催概要

自治体の観光担当者として必要な知識・ノウハウを総合的に習得してもらう講座「観光基礎講座」に対して、さらに深く実践的な知識を身につけ、明確な地域の将来ビジョンを持ち、地域振興や観光振興を進める人材を育成する講座として平成 15 年度から実施。

特に、各地域で活躍する講師から現場の事例をもとに具体的な観光振興事業の進め方を学ぶことに主眼を置いている。

■ 担当者 久保田美穂子・中野彩香

■ 日時 06 年 11 月 16 日～ 17 日

■ 場所 東京大手町朝日生命ビル 27F

大手町サンスカイルーム D 会議室

■ 主催 (財)日本交通公社

プログラム

11 月 16 日

- 9:45～10:45 地域主体の観光の時代 ～変わるゲストとホストと地域の関係～
講師：(財)日本交通公社 理事 小林英俊
- 11:00～12:30 結束力ある温泉地の挑戦 ～地域の商品化に取り組む～
講師：岳温泉観光協会 会長 鈴木安一氏
- 13:30～15:45 私の考える「着地型」～えひめ町並博 2004 からの展開～
講師：おおず街なか再生館 代表取締役専務 河野達郎氏
- 16:00～16:40 データで確認 旅行者の気持ち
(財)日本交通公社 主任研究員 久保田美穂子
- 16:50～18:00 意見交換会

11 月 17 日

- 9:30～11:00 都市と農村の「ほんもの」の交流事業 ～地域自立戦略の実践～
講師：飯田市産業経済部 担当企画幹 井上弘司氏
- 11:15～12:45 生産者をマーケット＆経営者に育てた仕組みづくり
講師：内子フレッシュパークからり 特産開発部部长 山本真二氏
- 13:45～15:15 地域が主役の観光政策 ～観光で地域は自立できるか～
講師：釧路公立大学教授 地域経済センター長 小磯修二氏
- 15:30～16:00 総括：ふりかえり
(財)日本交通公社 理事 小林英俊